

2022年2月9日版

「ケースとデータに基づく病院経営人材育成プログラム」

病院経営イノベーションコース

2022年度 履修手続きについて

健康マネジメント研究科

本プログラムについて

『ケースとデータに基づく病院経営人材育成』は、文部科学省平成29年度課題解決型高度医療人材養成プログラムの病院経営支援に関する領域で、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科・経営管理研究科・大学病院が中心となって提案し採択されたプログラムです。先進的医療の開発と質の高い医療サービスの効率的提供の両立、さらに地域医療連携の中核としての幅広い役割を果たすという大学病院のミッションを果たしつつ、サステイナブルな経営を実現するため、絶対解の無いと言われる経営課題に対して正面から向き合い、課題解決へ向けて行動できる実践的経営人材の育成を目指し、2018年度より開講しました。

慶應型ケースメソッドに則ったケースディスカッションをベースとする授業と病院データの活用法を学ぶ授業からなる病院経営人材育成プログラムを提供します。

コース概要

- 「病院経営イノベーションコース」 5科目10単位の履修により、サーティフィケート（修了証）を授与（3年以内に5科目履修完了のこと）。
- 慶應義塾大学大学院生は、健康マネジメント研究科に対して、当該5科目を履修申告することで履修可能（3年以内に5科目履修完了のこと）。

A) 病院経営の意思決定に関する科目群

主担当教員： 裴英洙特任教授

①病院経営Ⅰ（2単位）

- 高齢化社会の進展と医療技術の向上によりヘルスケア領域の拡大が続いています。医療サービスの提供主体である病院や診療所等の経営、または医師等の医療職の行動哲学の理解は、医療機関経営は当然ながらヘルスケアビジネスに関わる者にとっては必須と言えます。その理解には公的保険制度に基づいた戦略設計、医療サービスという財の理解、多職種専門家集団の組織構築等が含まれます。本科目では、医療・介護などの社会保障に関わる制度の現状を踏まえつつ、医療機関経営の問題点と解決法を理解することを目的とする。

②病院経営Ⅱ（2単位）

- 病院経営をより深く理解するため、経営実務に近い内容を学び、現状の病院経営における種々の課題打破のための解決策を練ることを目的とする。

B) データに基づく病院経営に関する科目群

主担当教員：吉村公雄

③データ対話型病院経営論Ⅰ（2単位）

病院経営では質、安全、財務をはじめ様々な観点から課題を発見し、解決方法を立案し、それを実行することが求められる。その際には、どの段階においても、病院に集積され続けている診療データ、経営データ等を対話的に分析することが肝要である。それが、いわば勘と度胸に頼った経営から、主体的で合理的な経営への転換の鍵でもある。そこで、実際の病院事例について、データを用いた意思決定の方法論を習得する。課題を考えながらデータを解析し、解析結果を検証・解釈して、さらにより良い仮説を立ててデータを解析するというプロセスを繰り返すこと。これにより、存在するデータと体験による経験知が融合して、真の状態を明らかにすることができる（“「勘と度胸」の経営から、主体的で合理的な経営へ”）。

④データ対話型病院経営論Ⅱ（2単位）

同Ⅰの発展的内容を予定。

C) 教育技法に関する科目

主担当教員：竹内伸一

⑤病院経営のためのケース教育習得法（2単位）

病院経営に関わる者の経営管理能力の向上、ならびに病院等に勤務する多様な職種のスタッフの問題解決能力の向上やコラボレーションの開発に、ケースメソッドを積極的に役立てていく視座を養うために開講される。授業では、多くの履修者にとってはおそらく不慣れなケースメソッド授業で学ぶ力を身につけ、それと同時並行して、ケースメソッドで教えていく力を展望していく。授業の中心は「ディスカッションリード演習」に置かれ、あわせてケースメソッド教育に関する理論知識や周辺知識を整理する「レクチャー」の時間も設けられる。

開講場所および日時

A) 病院経営の意思決定に関する科目群

信濃町キャンパス開講 予防医学講堂（予防医学校舎3階）

主担当：裴英洙特任教授（健康マネジメント研究科）

① 病院経営Ⅰ（春学期：特定期間集中）

[開講日]

6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 6/29, 7/6, 7/13各（水）の18時10分～21時20分（6・7時限）

7/16（土）の9時～16時15分（1-4限）

② 病院経営Ⅱ（通年：特定期間集中）

[開講日]

9/7, 9/14, 9/21各（水）の18時10分～21時20分（6・7時限）

9/3, 10/1, 10/8各の9時～16時15分（1-4限）

※この科目は、対面形式とオンライン（ライブ配信）形式により実施する予定です。

開講場所および日時

B) データに基づく病院経営に関する科目群

信濃町キャンパス開講 予防医学講堂（予防医学校舎3階）

主担当：吉村公雄専任講師（医学部）

③ データ対話型病院経営論Ⅰ（春学期）

〔開講日〕 4/14, 4/28, 5/19, 6/2, 6/16, 6/30, 7/14 各（木）の18時10分～21時20分（6・7時限）

④ データ対話型病院経営論Ⅱ（秋学期）

〔開講日〕 10/13, 10/27, 11/10, 12/1, 12/15, 1/7（土：木曜代替日）, 1/19 各（木）の18時10分～21時20分（6・7時限）

C) 教育技法に関する科目

日吉キャンパス開講 協生館

主担当：竹内伸一教授（名古屋商科大学ビジネススクール）

⑤ 病院経営のためのケース教育習得法

〔開講日〕 10/22, 11/5, 11/19, 12/24 各（土）の10時～17時15分

※上記3科目は、原則対面で実施します。

履修案内

1. 慶應義塾大学大学院生として履修を希望する場合

- 健康マネジメント研究科、経営管理研究科、医学研究科をはじめ、いずれの研究科在籍者も通常の手続きにより履修可能です。単位の扱いは、研究科に確認してください。
- 大学院への入学については、各大学院の入学案内をご覧ください。

2. 慶應義塾大学特別学生として、本コースのみの履修を希望する場合

- 科目等履修生の制度を活用して履修可能です。合格すれば単位と成績を修得できます。
- 履修は、原則として春学期から開始してください。
- 履修登録は、5科目すべてを履修するサーティフィケートコース希望者を優先いたします。サーティフィケートコースは複数年にわけて履修が可能です（最長3年間）。希望者は最初の登録時の予備申請書に、履修希望年度を記載してください。
- 履修者枠に余裕がある場合は、科目群ごとの履修が可能です。この場合は、単位と成績は修得できませんが、サーティフィケートは発行されません。ただし、初回申請から3年以内であれば、サーティフィケートコースを希望することも可能です。
- いずれの場合も、大学院（健康マネジメント研究科）に入学した場合には、修得した単位と成績は正規の履修単位として扱われます。
- 出願手続きについては、2月18日より開始します。以下をよく読んで進めてください。すべての科目の出願は、健康マネジメント研究科にご提出ください。

- 健康マネジメント研究科特別学生について <https://www.students.keio.ac.jp/sfc/gshm/other/non-degree/>
- 特別学生（科目等履修生・特別聴講生・研究生）募集について <https://www.students.keio.ac.jp/com/other/non-degree/>

出願手続きの概要

1. 第1次手続き

- 郵送出願に加えてWebエントリーが必要です。Webエントリー完了後に表示される「志願票」を印刷し、その他の出願書類（「第1次手続き書類」および「予備調査書」）と併せて郵送してください。
- 手続き期間：

春学期：2/18（金）～2/25（金）、秋学期：8/22（月）～8/26（金）（消印有効）

* 春学期は「病院経営Ⅰ」「病院経営Ⅱ」および「データ対話型病院経営論Ⅰ」の3科目の登録が可能です。他の2科目は秋学期に手続きをしてください。

• 郵送時提出書類

- 志願票（Webエントリー完了時に表示→プリントアウト）
- 第1次手続き書類（全塾共通）
- 予備調査書（健康マネジメント研究科所定用紙）

- 登録許可は、mailにてお知らせします（3月中旬送信予定）。

2. 第2次手続き

- プログラム参加者の第2次手続きは不要です。

3. 第3次手続き

- 手続き期間：

春学期：5/6（金）～5/12（木）、秋学期：10/28（金）～11/4（金）（消印有効）

- 登録が許可された方は、手続期間内に必要書類を揃えて提出し、審査料、登録料および聴講料等の費用を指示された方法で納入してください。

費用（2022年度）

1. 審査料 18,000円（年度に一回のみ必要）
2. 登録料 春もしくは秋学期のみの履修 40,000円
通年科目の履修 80,000円
3. 聴講料 1科目 74,000円（1単位 37,000円）

（参考）1年間でサーティフィケートコースをすべて履修し修了する場合

	春 3科目（6単位）	秋 2科目（4単位）
審査料	18,000円	不要
登録料	80,000円	—
聴講料	222,000円	148,000円
小計	320,000円	148,000円
総計		468,000円